

第15号様式

指定年月日・番号	平成21年 1月15日 第20-17号
告示年月日・番号	平成21年 1月15日 第 5 号

承 諾 書	
この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。	
平成 年 月 日	殿
(申請者)	

道路の幅員	4.35	道路の延長	23.70	道路の面積	110.62
工事着手 予定期日	平成20年10月1日	工事完了 予定期日	平成20年12月22日		

道路管理者住所氏名					
道路となる土地 の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	印
安堂寺町4丁目21-6	宅地	所有権			
安堂寺町4丁目21-6	宅地	根抵当権			

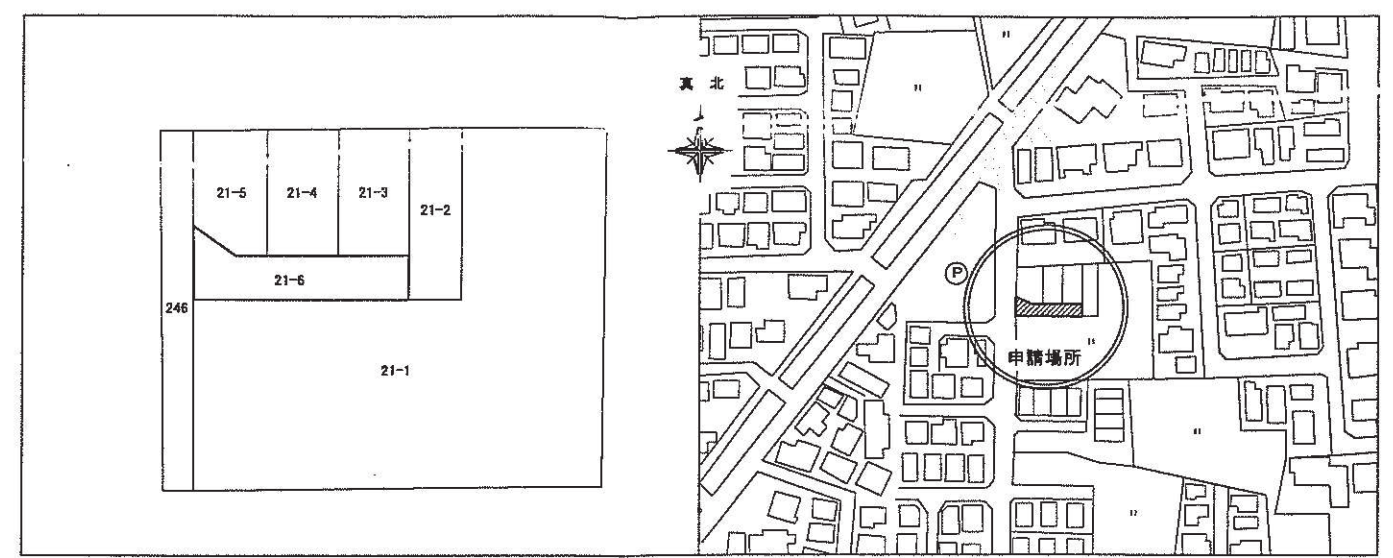
備 考	(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)
-----	--------------------------

図面作成者 住所氏名	
---------------	--

凡 例

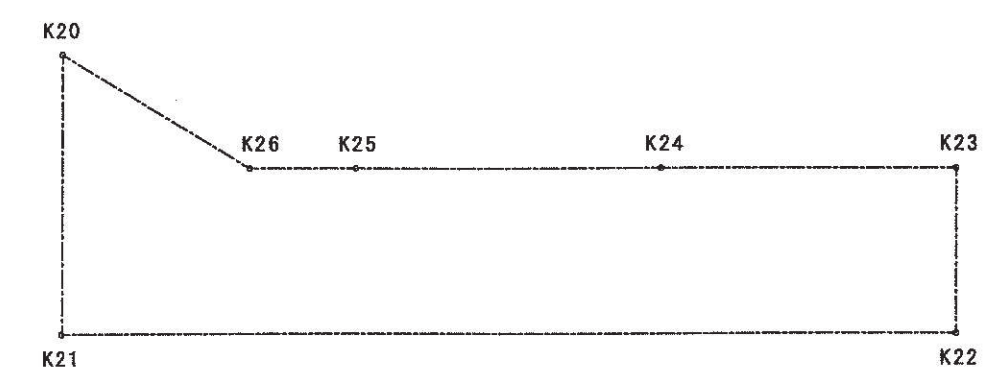
方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市 町 村 界	-----
申請する道路の 位置 (朱書)	→	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)	□
標 識 の 位 置	⊕	地 番 界	予 定 建 築 物 (同 上)	□
下水・側溝等	→	敷 地 界		

- [注 意]
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権借地権等）をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 付近見取図、地籍図、道路図及び標準断面図（勾配のある場合は、その部分の縦断面図）を記載し、方位は一致させること。
 - 延長は幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
 - 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時に）提出すること。

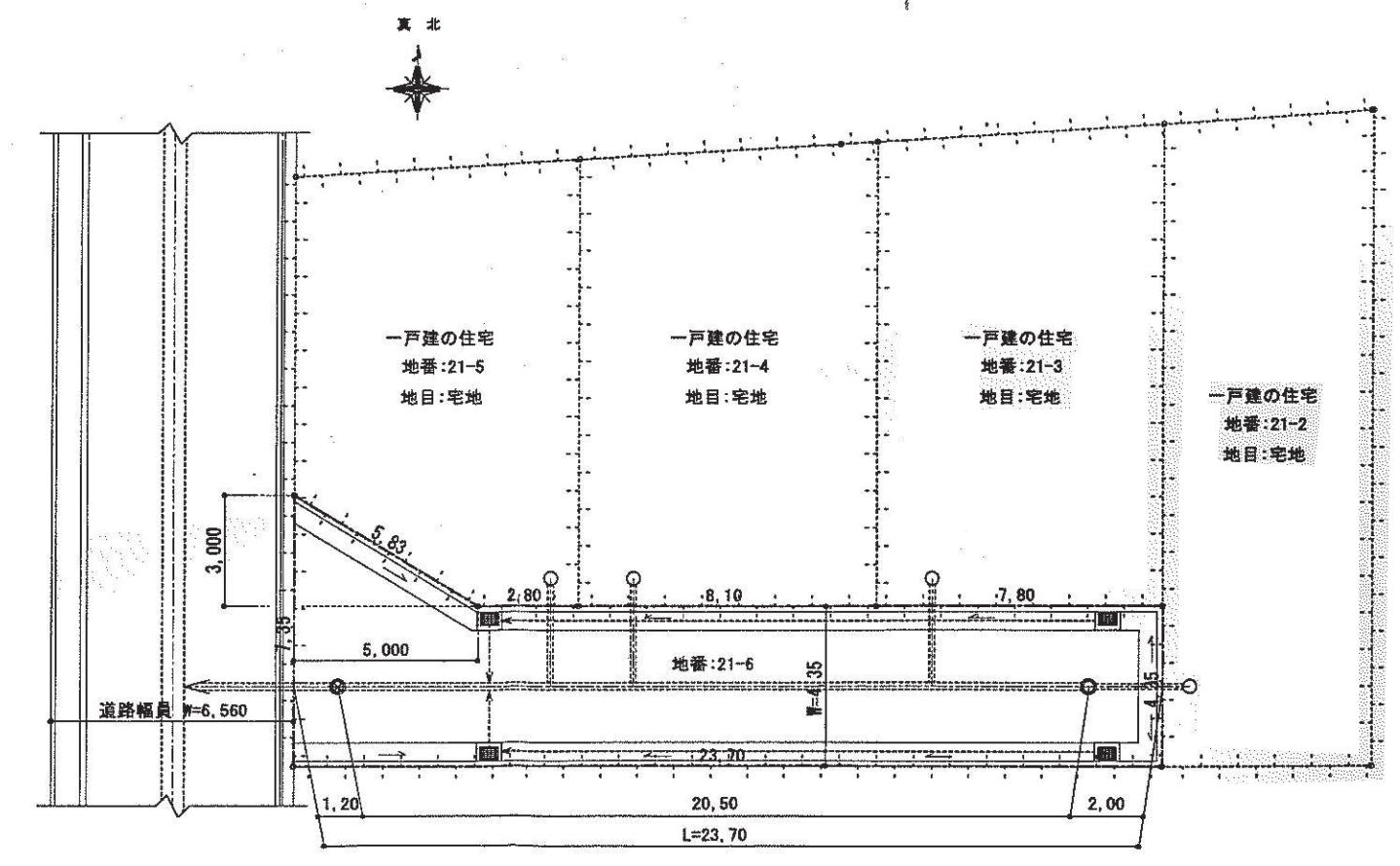


字 限 図
平成 20 年 1 2 月 2 日
神戸地方法務局伊丹支局にて転写

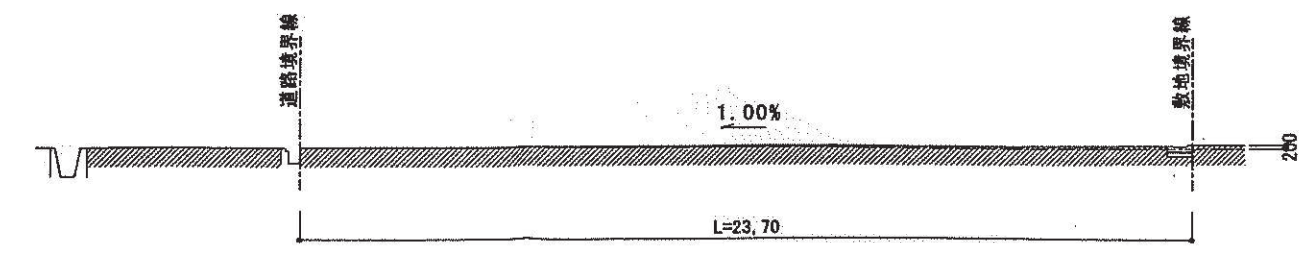
付近見取図 S=1/2500



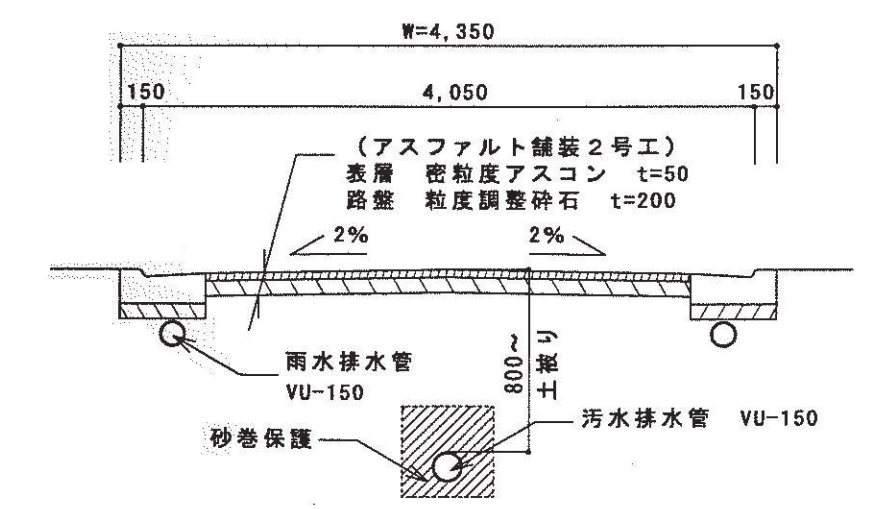
測 点	X座標	Y座標	Xn+1 - Xn-1	(Xn+1 - Xn-1)Yn
K20	992.065	1003.624	-3.146	-3157.401104
K21	984.894	1002.009	-12.378	-12402.867402
K22	979.687	1026.137	-0.963	-987.206831
K23	983.931	1026.092	6.957	6112.430044
K24	985.644	1018.482	3.493	3557.557626
K25	987.424	1010.579	2.396	2421.347284
K26	988.040	1007.843	4.641	4677.399363
倍 面 積				221.258880
面 積				110.6294400
地 積				110.62 m ²



土地利用計画図 S=1/200



道路縦断面図 S=1/200



道路標準断面図 S=1/50